

(高速ツアーバスの記入例：交替運転者無)

運送申込書／運送引受書・乗車券

※申込者は、太線内をご記入願います。

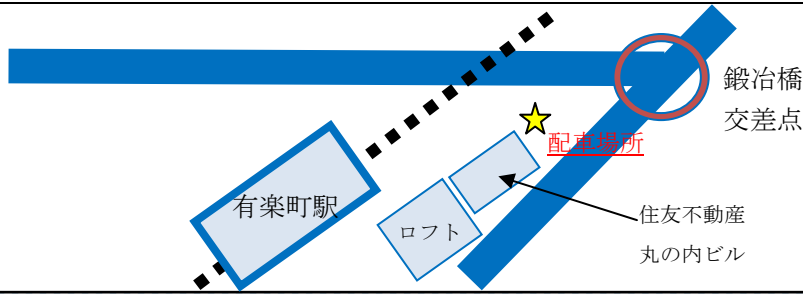
| | | | | | | | | | |
|---------------|---|----------------------------------|--|---------------------------------|-------------------|---------------------------------|-------|-----------------|----|
| 申込者 | | 氏名・名称 〇〇観光株式会社 (担当者名) 林 太郎 | 申込日：平成24年 7月25日 | | | | | | |
| 住所 | | 東京都中央区銀座●-3-5 | 電話：03-1111-1111 | | | | | | |
| | | | FAX：03-1111-1112 | | | | | | |
| | | | E-mail：aaaaa@bbb.co.jp | | | | | | |
| | | | 緊急連絡先：090-2222-3333 | | | | | | |
| 契約責任者 | 氏名・名称 | 同上 旅客の団体の名称：(担当者名) | 電話： | | | | | | |
| | 住所 | 同上 | FAX： | | | | | | |
| 運送を引受ける者 | 氏名・名称 | 品川観光バス | E-mail： | | | | | | |
| | 住所 | 東京都品川区〇〇-×× | 電話： | | | | | | |
| 事業許可 | | 昭和・平成10年1月5日 第×××号 営業区域：東京都 | 任意保険・共済 対人 8,000万円 対物 200万円 無制限 | | | | | | |
| 申込乗車人員 | 35人 | 乗車定員別又は車種別の車両数 | 大型車 1両 中型車 両 小型車 両 | | | | | | |
| 配車日時 | 8月20日(月) 22:50 | 配車場所 | 東京駅八重洲口鍛冶橋駐車場 地図：有・無 | | | | | | |
| 旅行の日程 | | | | | | | | | |
| 月日 | 発地 | 発車時刻 | 主な経由地 | 到着時刻 | 着地 | 宿泊場所 | 待機時間 | 乗務員の休憩 地点 時間 | 備考 |
| ① 8/20 | 東京駅 八重洲口 鍛冶橋駐車場 | 23:00 | 東名高速道路経由 | 01:00 | 〇〇SA | | 00:25 | 〇〇SA 00:20 | |
| ② 8/20 | 〇〇SA | 01:25 | 東名高速道路経由 | 03:25 | ××PA | | 00:30 | ××PA 00:25 | |
| ③ 8/20 | ××PA | 03:55 | 東名高速道路経由 | 05:50 | 京都駅八条口貸 切バス駐車場 | | : | : | |
| うち、旅客が乗車しない区間 | | | | | | (品川) 営業所車庫 | | | |
| 交替運転者 | 有・無 | 交替の地点() | | 【運行開始日時】 8月20日(月) 22:30 | | 【運行終了日時】 8月21日(火) 6:20 | | | |
| 車掌(ガイド) | 有・無 | 交替の地点() | | | | | | | |
| 運賃及び料金の支払方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> その他() | 支払期日：平成 年 月 日 | | 【走行距離】 総 490 km 実車 480 km | | 【走行時間】 総 7時間50分 実車 6時間50分 | | | |
| 適用を受けようとする割引 | <input type="checkbox"/> 学校団体割引 <input type="checkbox"/> 障害者施設団体割引 <input type="checkbox"/> その他() 割引) | ※標準運送約款5条2項に規定する所定の証明書を添付。 | | 運賃・料金 〇〇〇,〇〇〇 円 実費 〇〇,〇〇〇 円 | | 合計請求金額 〇〇〇,〇〇〇 円 | | | |
| 特約事項 | | | | | ※いずれも税込み。 | | | | |

上記のとおり運送を引受けます。

平成24年 7月30日

品川観光バス 田中一郎

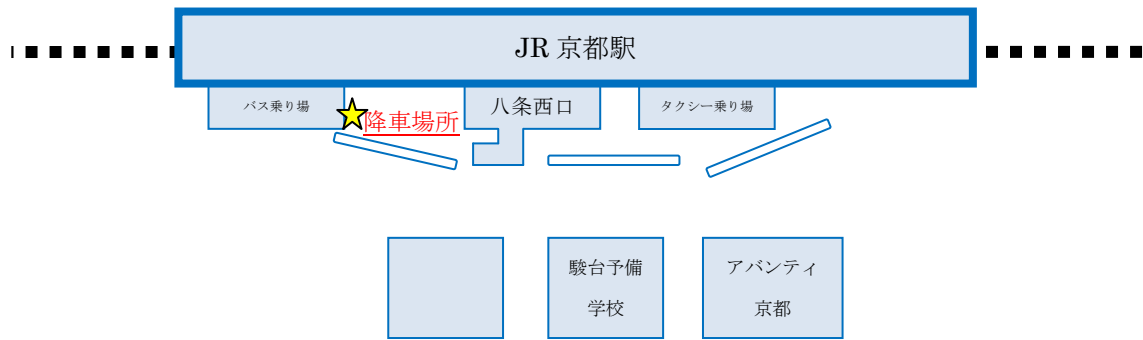
<配車場所の地図：東京駅八重洲口鍛冶橋駐車場>



<経由地の地図>

SA,PAにつき、省略

<降車場所の地図：京都駅八条口貸切バス駐車場>



備考欄（※ 記入スペースが必要な場合时使用）

当該運行については、以下の項目（1）及び項目（2）を講じているため、交替運転者を配置していない。

○項目（1）：以下の全てを実施している。

- ・遠隔地における第3者立ち会いによる点呼等を行っている。
- ・デジタル式運行記録計による運行管理を行っている。
- ・連続運転時間を概ね2時間ごとに合計で20分以上の休憩
- ・休息期間が11時間以上

○項目（2）：当該運行使用するバスには、居眠りを感知できる装置が装備されている。

<参考1>

上記項目（2）の選択肢には以下がある。

- ・日本バス協会の安全性評価認定を受けている
- ・安全運行協議会による安全措置に関する調査を実施
- ・高速バス運転者の育成プログラムを有し、運転者養成を実施
- ・ドライブレコーダーによる運転者指導を実施
- ・衝突被害軽減ブレーキが装備されている
- ・車線逸脱警報装置が装備されている
- ・居眠りを感知する装置が装備されている
- ・24時間体制による運転者サポートを実施している

<参考2>

実車距離が400kmを超えない場合にも、交替運転者を配置しない理由を記載することとなっている。
その場合の記載例は以下。

「当該運行については、実車距離が400kmを超えないため、交替運転者を配置していない。」